

欧州特許庁、32言語の機械翻訳サービスの提供を実現する目標を達成

2013年12月24日

JETRO デュッセルドルフ事務所

欧州特許庁 (EPO) は、12月17日、機械翻訳サービス「Patent translate」において、同日から新たに9言語を追加することにより、目標としていた32言語の機械翻訳サービスの提供を、予定よりも1年前倒して実現した旨、プレスリリースした。

「Patent translate」は、2012年2月にリリースされ、Google との協力に基づき、最近追加された日本語、中国語、ロシア語を含む22言語について、EPOの無料オンライン特許文献データベースである「Espacenet」上にて、英語との間での特許文献の無料即時翻訳 (free on-the-fly-translation) を可能としていた。同プレスリリースによれば、今般、新たに、韓国語、アルバニア語、クロアチア語、エストニア語、マケドニア語、ラトビア語、リトアニア語、セルビア語、トルコ語の9言語が追加され、合計31言語と英語との間での無料即時翻訳が利用可能となった。また、EPO は、新たにフランス語及びドイツ語との間での無料即時翻訳サービスの提供を、以下の17言語について実現したと同プレスリリースは報じている。

フランス語・ドイツ語との間での翻訳サービスがリリースされた17言語：

アルバニア語、ブルガリア語、クロアチア語、チェコ語、エストニア語、
フィンランド語、ハンガリー語、アイスランド語、ラトビア語、リトアニア語、
マケドニア語、ポーランド語、ルーマニア語、セルビア語、スロバキア語、
スロベニア語、トルコ語

同プレスリリースは、EPO は、2014年末までに、EPCの38の締約国の28の公用語に加えて、ロシア語及びアジアの最重要言語である日本語、中国語、韓国語について機械翻訳サービスを提供する予定であったが、予定よりも1年早くこれを実現したと報じている。

現在、Patent translate 上では1日当たり約12,000の翻訳要求が行われており、Espacenet は世界の8,800万件以上の特許文献を蓄積している旨、同プレスリリースは言及している。

EPO のパティステリ長官は、同プレスリリースにおいて次のとおりコメントしている。「我々は、本日、世界で最も包括的な特許情報のための多言語プラットフォームを提供する Patent Translate を完成した。Patent Translate は、特許文献から言語障壁を取り除き、特許庁の業務に資するのみならず、欧州の発明者及び企業に対して膨大な分量の最先端技術へのより簡便なアクセスを提供するものである。これは、発明者及び企業の研究開発の努力のために非常に重要である。」

－ EPO のプレスリリースは、以下参照 －

[Patent Translate coverage complete](#)

－ 「Patent translate」のウェブサイトは、以下参照 －

[Patent translate](#)

－ EPO と Google の協力による機械翻訳についての欧州知的財産ニュースは、以下参照 －
[欧州特許庁とロシア知財庁・ユーラシア特許庁、翻訳と特許分類の分野で協力 \(2013 年 9 月 27 日\) \(PDF\)](#)

[欧州特許庁、新たに 6 言語の機械翻訳サービスを提供開始 \(2013 年 7 月 2 日\) \(PDF\)](#)

[欧州特許庁と日本国特許庁、日本語 - 英語間の機械翻訳サービスの提供を開始 \(2013 年 6 月 6 日\) \(PDF\)](#)

[欧州特許庁と中国国家知識産権局、中国語 - 英語間の機械翻訳サービスを開始 \(2012 年 12 月 7 日\) \(PDF\)](#)

[欧州特許庁、新たに 7 言語の機械翻訳サービスを提供開始 \(2012 年 10 月 28 日\) \(PDF\)](#)

[欧州特許庁、Google との協力による機械翻訳サービスの提供を開始 \(2012 年 3 月 1 日\) \(PDF\)](#)

[欧州特許庁、Google と機械翻訳の長期的な連携協定に合意 \(2011 年 3 月 27 日\) \(PDF\)](#)

[欧州特許庁、Google と機械翻訳の協力を合意 \(2010 年 12 月 1 日\) \(PDF\)](#)

(以上)